



はつらつ

発行 令和3年2月1日
 発行者 公益社団法人涌谷町シルバー人材センター
 〒987-0121
 宮城県遠田郡涌谷町涌谷字新下町浦 188
 電話 0229-44-1710
 F A X 0229-43-2977
 メール wakuya@sjc.ne.jp
 H P <http://webc.sjc.ne.jp/wakuya>

謹賀新年



『笹峯寺（令和の鐘でつらつを収束祈願）』（写真：涌谷町役場企画財政課 提供）

シルバー涌谷 はつらつ 第27号 目次

理事長の新年挨拶／令和2年度上期の事業実績	2
涌谷町長及び町議会議長の新年挨拶／今年の年男・年女	3
お客様の声	4
会員の広場	5
会員の声	6
シルバー人材センターとは	7
安全適正就労委員会便り、事務局からのお知らせ（新会員紹介）	8

生涯現役・福祉の受け手から
地域の担い手へ



理事長
藤村 千代志

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員並びに町民の皆様におかれましては、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
令和2年は新型コロナウイルス感

染拡大の中で始まり、熱中症や安全作業、そしてコロナ感染防止にも気を配りながらの就業となりました。業績は天候やコロナ禍の影響も加わり苦戦を強いられながらも、会員は猛暑にもめげず元気に働いて一年を締めくくる事が出来ました。これも偏に皆様のご支援の賜物と心よりお礼申し上げます。さて急速な高齢化の進行と労働力人口が減少する中、当シルバー人材センターの会員数は、かろうじて現状を維持している状況です。また、会員の平均年齢も年々上がり73歳を超えました。ともなっ

て後継者不足が目立ち、その育成が焦眉の急となっております。一方、地域の活躍が欠かせない事もありシルバー人材センターへの期待と役割は高まっています。お客様のニーズに幅広く応えるためにも多くの方々に仲間に加わって頂くことを心から願っています。
時節柄皆様には健康に留意され元気で活躍されることを祈念申し上げます。
挨拶といたします。



令和2年度
上期の実績

上期は前年度を大幅に下回り
下期も前年度を下回る実績で推移

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大予防に伴う業務の減少や夏の異常天候(長雨、猛暑等)で、大変厳しい状況にあります。当センターは、新型コロナウイルス感染症拡大予防に努めつつ、受注した業務を完全に消化出来る様な組織体制の充実強化を図って参ります。

さて、今年度上期(4~9月)の事業状況は、前年度の実績を大幅に下回る結果となりました。事業実績の各指標では、事業収入に当たる契約金額の合計は3,863万円となり、(前年同

期比86%金額で639万円減)。となり、また、目標に対しては104%の実績となりました。一方、受注件数は868件で前年と比べ113件の減少でした。次に、就業実績を表す就業延べ人数は、5,962人(前年同期7,161人)。就業率は65%(同68%)になりました。また、契約金額の発注者別比率では公共事業15%、一般企業28%、家庭・個人57%となっており、前年同期に比べて公共事業は横這いで、一般企業は3ポイント増加、逆に家庭・個人は3ポイントの減少でそれぞれ推移

しています。特に家庭・個人はコロナ禍での業務の減少や7月の長雨、8月の猛暑などのマイナス要因によるものです。しかし、家庭・個人の仕事は減る傾向にあるにも関わらず、相変わらず全体の過半数を占め、事業を通して地域貢献を目指す当センターの特徴が出ており、より望ましい姿になっています。

下期も昨年度を下回り、通期で昨年度を大幅に下回る見通し
さて、今年度下期も3ヶ月が経過しましたが相変わらず受注は増えず、低調に推移しています。従って、今年度通期トータルの事業実績は、昨年度を大幅に下回って推移するものと予想されます。

謹賀新年

【センター役員】

理事長 藤村 千代志
副理事長 三塚 尚登
専務理事 平塚 盛茂
理事 阿部 和子

宮内 建次
加藤 義則
男 澤 孝子
大内 敬四郎
川崎 健造
男 澤 好文
渡部 清志
監事 大友 信一

【事務局】

事務局長 平塚 盛茂
次長 土井 亮快
業務主幹 細浦 恒利
事務局員 浅野 ゆかり



涌谷町長の新年の挨拶



涌谷町長

遠藤 积雄



あけましておめでとうございます。

会員、役職員の皆様方には希望に満ちた新年をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、町政の運営にあたり、日頃よりご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年は、昨年から延期になった東京オリンピックの開催が予定され、さらに、働き方改革などにより、日本の社会も新たな形へと変貌する気配が感じられます。そして丑年です。先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年であると言われております。足下を固めながら、確実にこの一年間を共に歩んで行きたいと考えております。

昨年より流行している新型コロナウイルスが一日も早く収束し、会員の皆様の活気あふれる笑顔が見られますこと、また、貴センターが一刻も早く、通常の運営に戻りますことをご祈念申し上げます、新年のご挨拶と



涌谷町議会議長の新年の挨拶



町議会議長

後藤 洋一



明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げますとともに、日頃より涌谷町議会の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

シルバー人材センターにつきましては、高齢者の方々の新たな生きがいの発見と活力ある地域社会づくりに大いに貢献していただき、深く敬意を表します。

さて、特に地方において少子高齢化が進み労働人口が減少していく中、貴センターの役割はますます重要となっております。皆様方の豊富な経験と知識により、地域活性化のため引き続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、貴センターの更なるご隆盛と皆様方の御健康、ご活躍をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



あめでとうございます

今年の年男・年女

(昭和24年生れ)

- 佐藤 健一さん
- 浅野 政義さん
- 金山 悟郎さん
- 佐藤 隆さん
- 巻 まさ子さん
- 百々 壽司さん
- 佐々木直松さん
- 高橋 栄一さん

(昭和12年生れ)

- 川口 晴雄さん
- 遠藤 学さん
- 熊谷 榮一郎さん



西2班

川口 晴雄さん

『何でもやってみる若い心を』

私は40年以上も営林署(現・東北森林管理局)に勤務し、日本三大美林の青森県を始め東北各地の山をまわってきました。その後シルバー人材センターの設立と同時に入会し現在に至っております。

シルバーでの仕事は、仕事経験を生かした樹木関係我希望していましたが「障子・ふすま・網戸の張替え」をしております。

私のモットーは「仕事を選ばず何でもやる」でしたが、84歳ともなる足腰の弱ったことを痛切に感じております。

仲間と一緒に体の続く限り健康に留意しながら頑張っていきたいと思っております。



お客さまの声

にっこり😊
インタビュー。
聞かせて下さい！



9の1区
菅原 博敏 様

和・輪・笑を見るのが楽しみです

庭の草取りを年2〜3回ほど頼んでいます。毎回3〜4人ほどの会員さんが楽しそうに作業しています。いつも同じ人達が来てくれるのが安心して頼めます。

私は、はじめに黙々と作業する姿に感謝していますが、会員さん同士が楽しそうにお話をしながら笑顔で一生懸命作業をしている姿も大好きです。長い人生の中で縁があつて作業をして頂いています。ありがとうございます。このご縁も大切にしていきたいと思っています。

会員の皆さんには、新型コロナウイルスの感染が心配されるなか、体に十分留意し頑張ってもらいたいと思います。



下郡区
入生田 栄弘 様

涌谷名物を絶やさないために

私は、涌谷名物「セリ」の選別を頼んでおります。

涌谷の名物であるセリの栽培は、今は3軒の農家になりましたが、26年前に両親が苦勞して始めた栽培技術無くさないためにも、誇りを持って頑張っています。また、私たちの生産を待っている消費者の方々もおり、やめるにやめられない事情もあります。

私にはもう一つの生き甲斐があります。学生時代に活動したバスケットボールを子どもたち楽しんでもらう活動をしています。自宅にもトレーニングコートを造り、地域の子どもたちに提供しています。

シルバーの皆さんにも趣味や特技があると思いますのでそれを生かし楽しい人生を送ってもらいたいと思っています。

これからも続けて行かなければならぬセリ栽培には皆さんの選別の手助けが必要です。宜しくお願いします。



大谷地区
草岡 耕平 様

大切な庭木をよろしく

私は、庭木の剪定を頼んでいます。発足当初からですので16年になります。以前は私もはしごに登り、自分流で剪定していたのですがシルバーが発足したのをきっかけに頼むことになりました。頼む人と、はさむ人の呼吸が一緒になって素晴らしい仕事が出来ると思っており大変満足しております。ただ残念なのはキンモクセイの太木が枯れてしまったことがありました。その年の異常な暑さもあつたことと思います。植木が何一つ無いところから少しづつ育ててきたものですが、愛着があります。もう90歳になります。私の動けるうちは大切にしていきたいと思っています。

これからもお願いしますが、私のわがままを聞いて頂きながらよろしくお願いします。



会員の広場

新型コロナウイルス感染症の感染予防の徹底

- 様々な施設・場面・地域で「クラスター」が発生しています！
- クラスターが発生すると、施設運営に大きな影響が生じます！
- 一人ひとりが慎重な行動をとり、自分のみならず、家族や友人の健康を守りましょう！

1 感染源を絶つ

- (1) 発熱等の症状のある場合、出勤・外出しない！
- (2) 出勤前や活動等の都度、健康状態を確認！

2 感染経路を絶つ

- (1) 手洗い、咳エチケット徹底！
- (2) マスク着用！マスクをうっかり外してませんか？
会話するとき ・相手と十分な距離がとれないとき
- (3) 「三密」回避！（「密閉」「密集」「密接」を回避）
換気徹底 ・人との距離を1～2mあける
- (4) 食事の時は大声を出さない！
- (5) 皆が触れる場所は毎日消毒しましょう！

3 抵抗力を高める

十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事！

4 職場外でも感染予防行動を徹底

- (1) 家庭において「新しい生活様式」を実践！
- (2) 職場外においても感染予防対策を徹底！
- (3) 不要不急の外出や遊興は避ける！



私の趣味

『私の趣味はカメラと写真です』

東1班 金山 悟郎

涌谷町のフォト部に入部し40数年になります。

フジカラーにて推薦7回入選
40数回受賞しました。人物、花、風景等いろんな分野を撮影しています。

昔の仕事等でおもしろいと思ったことを見つけてカシャカシャとシャッターを切ります。

カメラのこだわりはニコンF3、F3ハイアイポイント！
フィルムはフジカラー50や100にこだわっています。

これからも引き続きシャッターを押し続けます。

今年の推進大会表彰

『令和2年度 宮城県シルバー人材センター安全就業推進大会』

令和2年10月20日（火）に涌谷町シルバー人材センター会員、菅原清子さん安全就業貢献者として公益社団法人宮城県シルバー人材センター連合会理事長より表彰を受けました。



会員の声



西1班（1区）
佐藤 睦朗さん

シルバー入会・私のチャレンジ

シルバー人材センターはどのような仕事をしているか興味がわき事務所に行きました。事務所の方からいろいろと説明をして頂き入会を申し込みました。

後日、承認の電話があり、私は、どういう仕事か楽しみにしていました。その後、障子の張替えがあるので来てみて欲しいと事務所に行き、私が出来るかどうか午前中三人での作業を見学し、家族に状況を話し、私は入会することに決めました。

今は障子の張替えを行っています。先輩方の指導を受け、丁寧に細かい点に気を配りなんとかこなしています。ある家庭に障子の張替えが終わったのを届けに行きました。障子を納めた際茶の間に居たおばあさんが「明るくなったごだありがとう。」と言ってくれました。本当に嬉しかったです。今は障子ですが襖と網戸もあります。これからはそれにチャレンジしていきます。



東2班（下町区）
内海 義信さん

仲間を大切に前向きに活動

私は、昨年11月に東松島市から涌谷町に転入しました。シルバー人材センターには兄夫婦が入会しており、紹介していただきお世話になっていきます。まだ、入会して間もないですが、今年は増子商店での米の搬入、菊農家においての菊の選定等の初めての経験をし、仲間を支えられ楽しく行うことが出来ました。今は、公共施設の水道凍結防止に向け朝夕管理（バルブの点検）を行っています。長年私は、造船所に勤務し溶接作業に携わって来ました。シルバー人材センターに溶接作業が無いのが残念ではありますが、日々楽しく作業をしています。

昔は釣りが趣味でよく海に出かけていましたが、震災後は海に行く気になれず一度も出掛けていません。今は、妻と二人で旬の野菜で食卓を囲む事が楽しみとなっています。昨年、新型コロナ禍で地域の方々や会員のみなさんと交流する機会がありませんでしたが、コロナに負けず今後も仲間を大切に人生楽しく前向きに活動していきたいと思っています。



東1班（下小塚区）
西山 雅信さん

感謝の気持ちと安全第一を心掛ける

私は、令和元年9月入会のまだ新人です。平成31年3月に43年間勤めた会社を退職し、自由な時間を得ることが出来てとても楽しく過ごしていたのも束の間、この生活を続けていては心身共に早く衰えてしまふと考えるようになりました。そんな時、知人からシルバー人材センターへの入会を勧められ、入会手続きに出向いたところ、丁度欠員が生じた職種があることの説明を受けました。たまたま私が希望した仕事だったので即決で返事をしました。仕事先は医療福祉センター内老健リハビリ施設。仕事の内容は、通所される利用者さんの送迎運転業務でした。私は常に「感謝」の気持ちと「安全第一」を心掛けながら業務に当たっています。業務内容を理解するまで、久しぶりの緊張感がとても新鮮に思え幸福な気持ちに浸ることが出来ました。私の叔父もお世話になった施設で働くことが出来、又地域の方々に少しでも貢献できるよう、健康を第一に体の許す限り少しでも長く働いて行きたいと思っています。

シルバー人材センターとは

① 高齢者の就業による生きがいづくりを

1. 健康で意欲のある高齢者が、豊かな経験や能力を生かし、仕事をして、いきいきした人生を築けるようにすること。
2. 地域の高齢者が仕事を通じて積極的に社会参加し、家庭や地域に活力を生み出すことを目指しています。

② 法律に位置づけられた公共的・公益的団体

「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」で位置づけられた公益法人であり、営利を目的としていません。

③ 基本理念は「自主・自立、共働・共助」

「自主・自立、共働・共助」を基本理念に、高齢者が地域を単位に自主的に連帯して、共に働き、共に助け合っていくことを目指す団体です。

④ シルバー人材センターのしくみ



私達と楽しく働いてみませんか

会員を募集しています

シルバー人材センターでは

すべての就労を保障するものではありませんが、センターからの紹介で、請負とセンター派遣の就労が可能で、多くの会員が元気に働き、充実の日々を送っています。

- 浦谷町に居住し、健康で働く意欲のある、おおむね60歳以上の方
- シルバー人材センターの事業理念に賛同していただける方
- 年会費は3,000円です

詳細は、下記TELにお問い合わせください。

入会を希望の方、ちょっと聞いてみたい方も、お気軽にお電話ください。

特に女性会員を大募集しております。

多くの仲間が、あなたの電話をお待ちしております。

お問い合わせ・お申し込みはお電話で



公益社団法人 **浦谷町シルバー人材センター**

TEL0229-44-1710

安全適正就労委員会からの報告

作業別安全・適正就業基準を元に、皆様の安全意識の高揚及びその遵守を目的に安全適正就労のペナルティ制度を導入し、実施しました。お陰様で緊急搬送等重篤事故はありませんでした。

パトロールを通じて安全管理の向上を！

シルバー人材センターでは、会員の皆さんの安全意識を高めてもらう為に、安全パトロールを実施しています。理事4名と安全就業適正委員8名で構成し、今年度は7月～11月の間で5回安全パトロールを実施しました。

この時期は、機械を使用する草刈り作業や高所作業のある剪定作業が多いので、これらを重点に実施しました。安全保護具の着用、適正な作業間隔、脚立の固定などを厳しくチェックしました。その結果は、事務所の掲示板に掲示しました。



運転者技術講習会

令和2年11月25日、派遣で就業している運転者を対象に浦谷自動車学校を会場に実施されました。現在、浦谷町老人保健施設・デイサービス利用者送迎に7名の会員が就業しております。安全運転の徹底と運転技術の向上はもとより、今年は、特に高齢者講習で採用されている「認知症」の検査を実施されました。武山・大場先生のご指導のもと、安全運転の心得や運転技術の評価を受け、緊張した様子でしたが初心を忘れず利用者に乗せ安全運行することの大切さを再認識した講習会でした。



日曜日を除く毎日、5台のワゴン車で1日2回施設利用者を送迎する業務ですが、これからも安全運転に留意され、頑張ってください。

事務局からのお知らせ

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
戸沢 良一さん 岸ヶ森区 (笹岳一班)

新会員紹介 (敬称略)

氏名	地区	氏名	地区
木下 克彦	上郡2区	男澤恵美子	脇 区
巻 初	上郡1区	西山洋一郎	11 区
巻 まさ子	上郡1区	佐藤 義憲	小里区
佐々木幹男	下郡区	伊藤 勝朗	5-12 区
山田 健一	吉住区	内海 義信	下町区
木下 仁	下郡区	浅野 義春	2-1 区
米谷みや子	吉住区	佐藤 睦朗	1 区
平 奮乃	2-3 区		以上15名

編集後記

あけましておめでとございます。シルバー会報「はつらつ第27号」をお届けいたします。

●昨年度令和2年は全世界を震撼させた新型コロナウイルス禍の災厄に見舞われた。仕事、外出はむしろ日々のくらしの制約と自粛で心身共に疲弊したであろう人、ひと。更に多くの尊い人命がうばわれ、かつ医療現場でのひっ迫の様子をかいま見るにつけ誰もが不安の中で新年を迎えられたのではと推察されます。幸いな事に今のところ当地域は一人ひとりの自覚が功を奏し大事に至っておりません。

●シルバー人材センターは、引き続き感染予防の対策を適格に行い皆様の安全・安心を最優先に考えながら更なる地域の健全な発展の為、気概と意識を持続させ本年もお役に立ちたいと思っております。